

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】平成17年1月6日(2005.1.6)

【公開番号】特開2001-346030(P2001-346030A)

【公開日】平成13年12月14日(2001.12.14)

【出願番号】特願2000-165832(P2000-165832)

【国際特許分類第7版】

H 04 N 1/387

G 06 F 3/12

G 06 F 17/21

G 06 T 3/40

H 04 N 1/393

【F I】

H 04 N 1/387

G 06 F 3/12 H

G 06 F 17/21 5 6 6 P

G 06 F 17/21 5 9 6 Z

G 06 T 3/40 A

H 04 N 1/393

【手続補正書】

【提出日】平成16年2月6日(2004.2.6)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

文書処理端末における文書処理方法であって、

掲載情報が付加された文書情報を取得し、

情報掲載を行うか否かの指示を受付け、

前記受けた指示が情報掲載を行わない旨の指示である場合に、前記文書情報から前記掲載情報を削除すること

を特徴とする文書処理方法。

【請求項2】

請求項1に記載の文書処理方法であって、

前記文書情報には、前記掲載情報が付加されていることを示す識別情報が含まれていて

前記取得した文書情報に含まれる識別情報から前記文書情報に掲載情報が付加されてい

ることを判断し、

前記文書情報から前記掲載情報を削除する際に前記識別情報を共に削除すること

を特徴とする文書処理方法。

【請求項3】

掲載すべき情報を記憶する記憶手段と、

文書を印刷、送信、または、複写する際に、対象となる文書中に、掲載情報が付加されて

いる旨を識別するための識別情報が付加されているか否かを判定する判定手段と、

対象となる文書中に、掲載情報を付加するか否かの選択を受け付ける受付手段と、

上記判定手段の判定結果および上記受付手段の受け付け結果に応じて、対象となる文書に

加工を施す加工手段とを備え、

上記加工手段は、

上記識別情報が付加されていないと上記判定手段が判定した場合で、かつ、掲載情報を付加する旨の選択を上記受付手段が受け付けた場合に、対象となる文書のデータ領域を縮小すると共に、縮小によって生じた余白領域に、上記記憶手段に記憶されている掲載情報、および、上記識別情報を付加し、

上記識別情報が付加されていると上記判定手段が判定した場合で、かつ、掲載情報を付加する旨の選択を上記受付手段が受け付けた場合に、対象となる文書に付加されている掲載情報および識別情報を削除すると共に、該文書のデータ領域を拡大することを特徴とする文書処理端末。